

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



19.4.10
週報第 736号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第14週(4/1~4/7) (13週)	
	発生数(人)	前週との比較
感染性胃腸炎	40 (30)	↑
インフルエンザ	27 (48)	↓
RSウイルス	7 (0)	↑
溶連菌咽頭炎	2 (0)	↑
水痘	0 (1)	↓
咽頭結膜熱	0 (1)	↓
突発性発しん	0 (0)	→
伝染性紅斑	0 (0)	→
ヘルパンギーナ	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第13週(3/25~3/31)
<全県の発生状況>
1位：インフルエンザ (全県で前週より33%減少)
2位：感染性胃腸炎 (全県で前週より1%減少)
3位：溶連菌咽頭炎 (全県で前週より23%減少)
4位：流行性角結膜炎
5位：突発性発しん
県内 警報・注意報
注意報・警報はありません

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報(4/8)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	マイコプラズマ	水痘	咽頭結膜熱	溶連菌咽頭炎	おたふく	その他
施設(数)								
保育所・園(35)	15	3				1		8
小学校(22)	4							
中学校(8)	2							
高校(7)	3							
特別支援学校								

感染症情報収集システムより(人)

季節の変わり目には体調管理に気をつけましょう

4月は朝晩と日中の温度差が大きいいことに加え、入園・入学・クラス替え等、環境の変化によるストレスが多くなります。ストレスで免疫が低下すると、風邪やインフルエンザ等に罹患しやすくなります。

インフルエンザの患者数は減少傾向ですが、まだ流行は継続しています。引き続き、予防していきましょう!

